

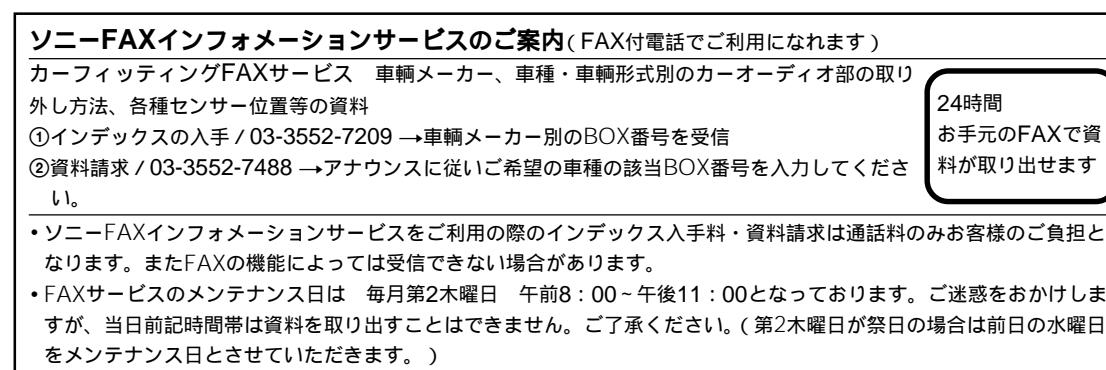
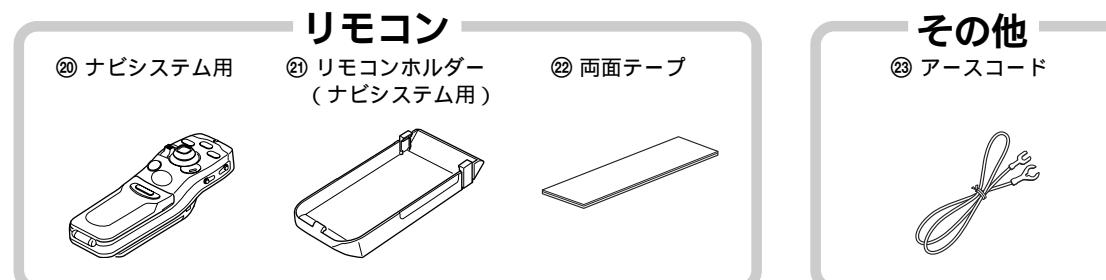
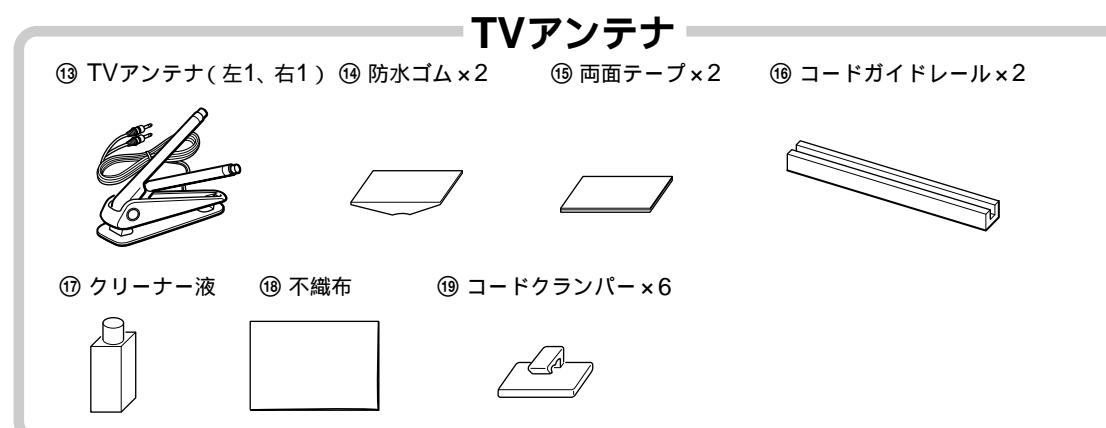
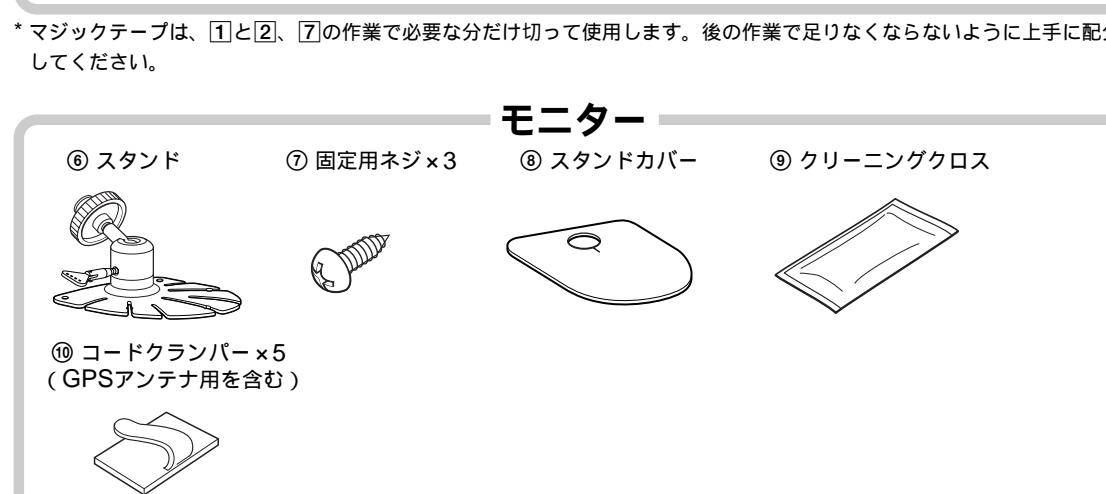
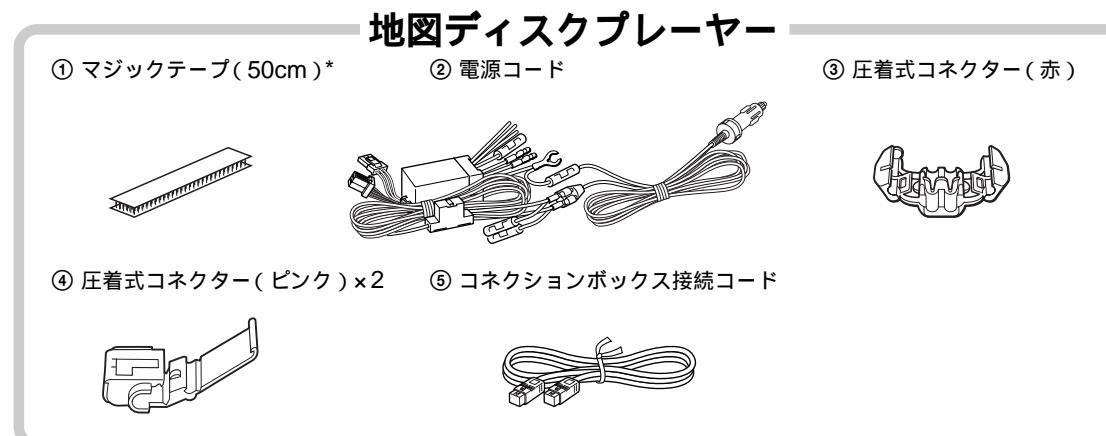
取り付けと接続

NVX-FW5

Sony Corporation ©1999 Printed in Japan

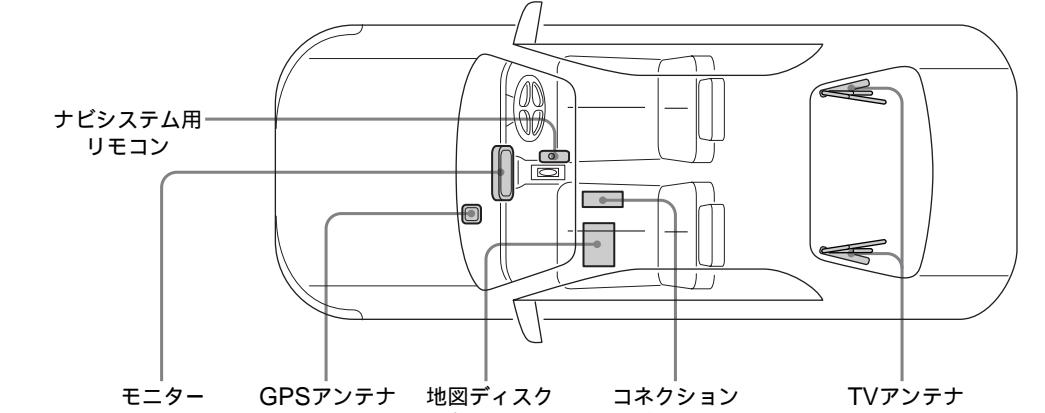
正しい取付け
正しい操作で
安全運転

付属部品の確認



取付場所の確認

下図のように取り付けられるかどうか、ご使用になっている車に合わせて各機器を配置してください。

GPSアンテナを車外やリヤトレイに取り付けるときは
裏面の「GPSアンテナの取り付けについて」をご覧ください。

1 イグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

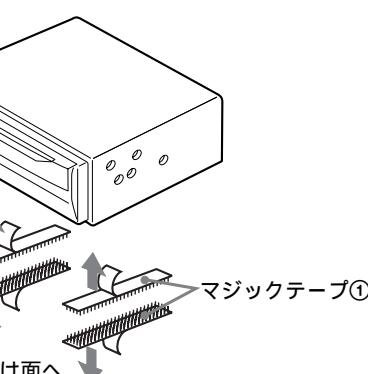
2 仮置きして(上図参照) ケーブルの長さやモニターの位置などを確認する

1 地図ディスクプレーヤーを取り付ける

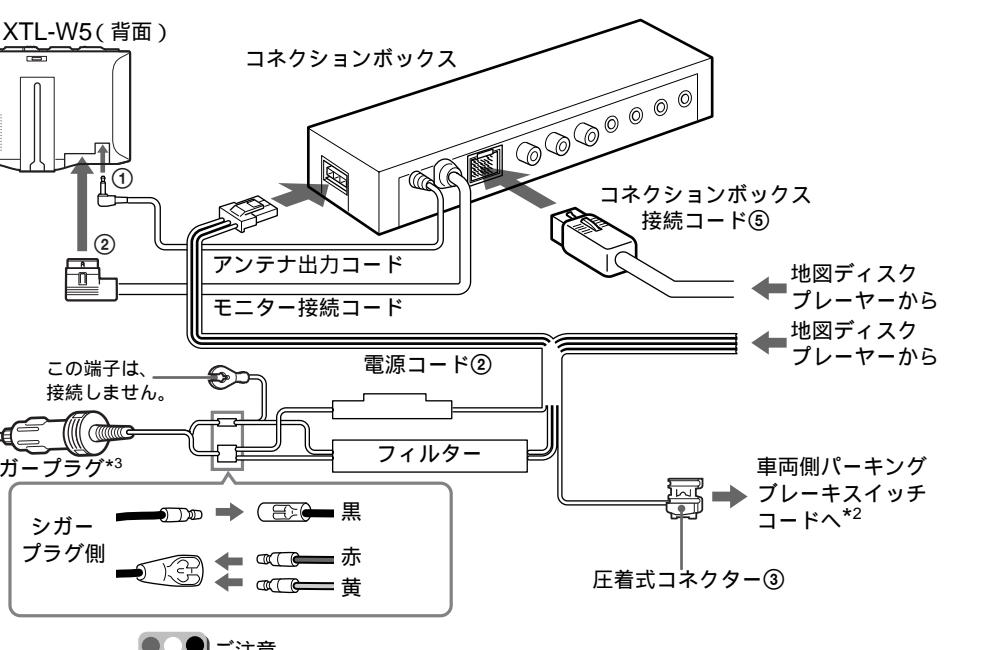
ご注意

- マジックテープは、後の作業で足りなくならないように上手に配分してください。
- 横置き位置で水平 0° 以内に、また、地図ディスクの出し入れが容易な所に取り付けてください。
- 取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。
- 次のような場所への取り付けは避けください。
 - 高温になるとところ
 - 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ。

マジックテープ①を必要な分だけ切り、カーペットなどに取り付ける



4 コネクションボックスと接続する

本機は、電源にシガーライターソケットを使うことで、電源への接続を簡単にしています。
下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。

ご注意

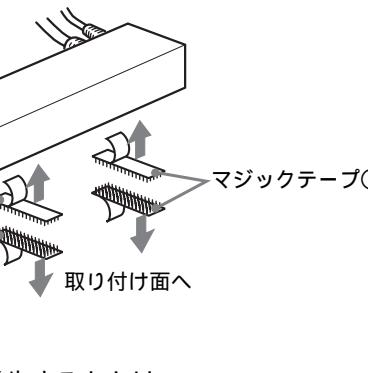
- 作業中の事故防止のため、シガーライターソケットへは最後に接続してください。
- バーキングブレーキスイッチコードに接続しないと、ナビゲーションシステムが走行中と誤ってしまい、設定や登録などの複雑な操作ができなくなります。
- 詳しくは、裏面の「バーキングブレーキスイッチコードの接続について」をご覧ください。
- お買い上げ時は、接続された状態になっています。シガーブラグを使用しない場合は上記イラストの部分をはずして接続してください。

2 コネクションボックスを取り付ける

ご注意

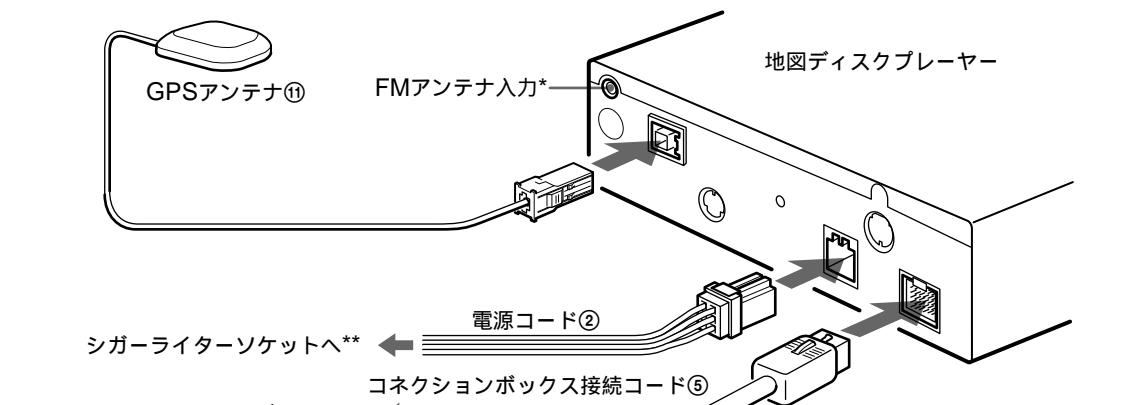
- マジックテープは、後の作業で足りなくならないように上手に配分してください。
- 地図ディスクプレーヤーとコネクションボックスは、できるだけ離して設置してください。近づけて設置すると、テレビ画面にノイズが出ることがあります。
- 取り付け面をきれいにしてから取り付けてください。
- 次のような場所への取り付けは避けください。
 - 高温になるとところ
 - 直射日光が当たる場所、ヒーターの熱風を直接受ける場所など、温度が極端に高いところ。

マジックテープ①を必要な分だけ切り、カーペットなどに取り付ける



3 地図ディスクプレーヤーと接続する

下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。

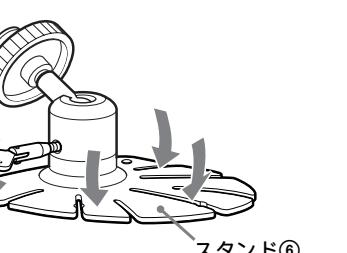


※ TVアンテナの4系統のアンテナ入力のうちの1本を使用してください。詳しくは、「[6] TVアンテナを取り付ける」をご覧ください。
※ 作業中の事故防止のため、シガーライターソケットへは最後に接続してください。

5 モニターを取り付ける

取り付ける位置については、裏面の「モニターを取り付ける前に」をご覧ください。

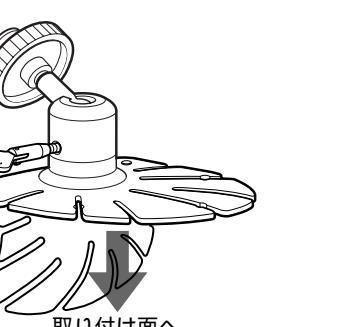
1 ダッシュボードの形状に合わせて、スタンド⑥を曲げる



2 クリーニングクロス⑨で取り付け面の汚れを取る



3 両面テープのはり紙をはがし、貼り付ける



4 固定用ネジ⑦で固定する



5 スタンドカバー⑧を接着する



6 モニター背面のみぞにスタンドのネジを差しこみ、高さを決める



調節後はレバーをしっかりと締めて固定します。

7 レバーをゆるめて角度を調節する



6 TVアンテナを取り付ける

裏面の「TVアンテナの取り付けについて」もあわせてご覧ください。

1 TVアンテナ⑩をリヤウインドウに取り付ける

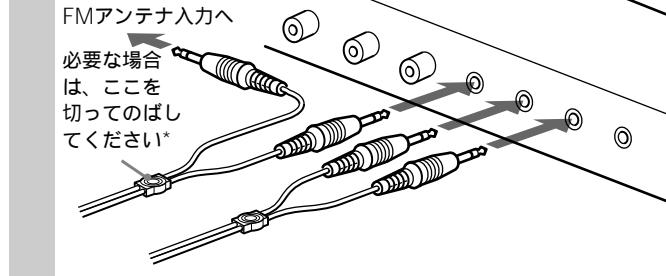
● ちょっと一言
不織布にクリーナー液を染みこませ、取り付け面に付着している汚れなどを拭きとてから、取り付けてください。

2 TVアンテナコードを配線する

下図を参照してください。

3 TVアンテナコードを接続する

端子の本体は、地図ディスクプレーヤーのFMアンテナ入力へ

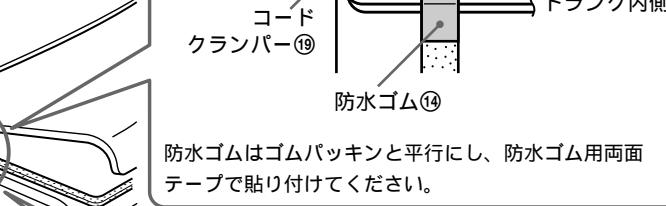


ご注意

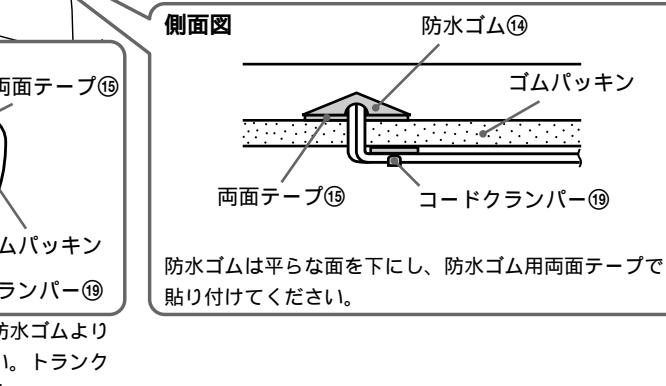
- アンテナコードを切る場合、下図のように必ずコードに沿って切ってください。

必要の場合、は、ここを切ってください。

このコードをはぎとてください。

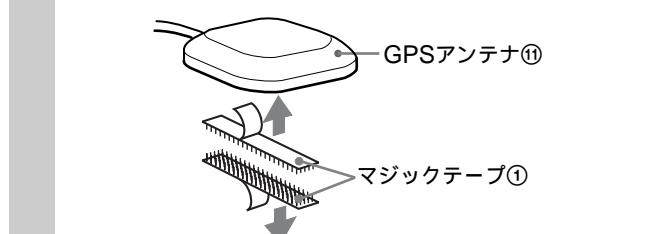


防水ゴムはゴムパッキンと平行に、防水ゴム用両面テープで貼り付けてください。



7 GPSアンテナを取り付ける

● ご注意
マジックテープ①を必要な分だけ切り、GPSアンテナ⑩を取り付ける



リヤトレイや車外に取り付ける場合は

裏面の「GPSアンテナの取り付けについて」をご覧ください。

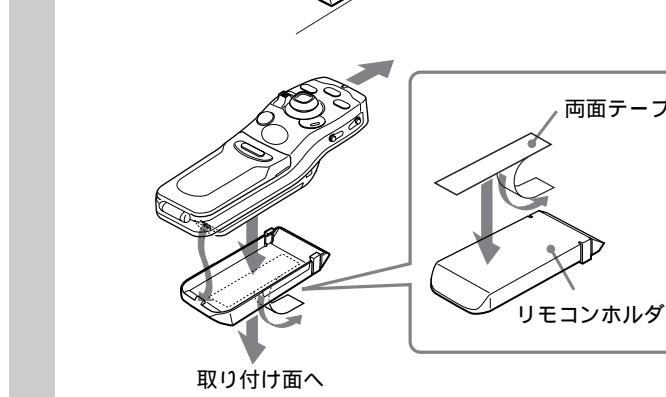
8 車のエンジンをかけて、リセットボタンを押す



9 リモコンを取り付ける

● ご注意
リモコンと受光部が向き合うように、両面テープ⑫で取り付ける

シフトレバーの脇などの操作しやすい場所に固定してください。





安全のために

警告表示の意味

「取り付け説明書」および取扱説明書、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡

や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により

けがをしたり自動車に損害を与えることがあります。



下記の注意を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。

前方の視界を妨げる場所に取り付けない

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。

助手席用エアバッグシステムの動作を妨げないように取り付け

動作の妨げになる場所に取り付けると、エアバッグが正常に動作せず、けがの原因となります。

運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付け

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をするときや、事故や感電の原因となります。

・ネジシートレーラーなどは可動部にコード類はさみ込まない。

・コード類はまとめる。

・ステアリングやシートレーパー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。

雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

下記の注意を守らないとけがをしたり自動車に損害を与えることがあります。

安定した場所に取り付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。

TVアンテナは車体からはみ出さないように取り付ける

歩行者などに接触し、事故の原因となることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

モニターを取り付ける前に

ご注意

・助手席用エアバッグシステムの動作を妨げないように取り付けてください。

・不安定な取り付けは絶対にお避けください。走行中にずれることがあり、大変危険です。

X

モニターを取り付けるときは下記の明るさ検知部をつり、ふさいだりしないよう取り付けてください。

モニター

ダッシュボード

モニ